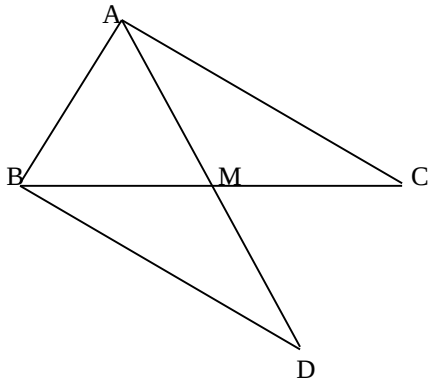
三角形の証明－５（別解法）

「図のように、三角形ＡＢＣの辺ＢＣの中点をＭとし、AMの延長上に点DをAM＝MDとなるようにとるとき、ＡＣ＝ＤＢとなることを証明しなさい。」



『証明』

『仮定』

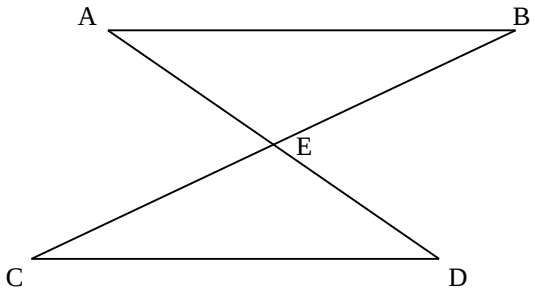
1

2

3

『結論』

＜　　＞

35
11

1，図のように、平行な二つの線分ＡＢ，ＣＤがある。点Ｂと点Ｃを結んだ線分の中点をＥとするとき、ＡＥ＝ＤＥであることを証明しなさい。